

令和5年度鶴見区運営方針（案）

鶴見区役所
令和5年2月

目次

柱1 つながる・支えあう

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1－1 気にかける・つながる・支え合う地域づくり | P3～6 |
| 1－2 だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり | P7～8 |

柱2 備える

- | | |
|------------------------|--------|
| 2－1 災害に強いまちづくり | P9～12 |
| 2－2 街頭犯罪・交通事故の少ないまちづくり | P13～15 |

柱3 育てる・まなぶ

- | | |
|---------------------|--------|
| 3－1 安心して子育てできる環境づくり | P16～19 |
| 3－2 まなびを通じたつながりづくり | P20～22 |
| 3－3 学校教育の支援 | P23～24 |

柱4 聴く・伝える

- | | |
|-----------------------|--------|
| 4－1 区政情報の発信及び区民ニーズの把握 | P25～27 |
|-----------------------|--------|

柱5 共に生きる

- | | |
|-----------------------|--------|
| 5－1 環境を守り自然と共生したまちづくり | P28～29 |
|-----------------------|--------|

令和5年度鶴見区運営方針（案）



中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱1 つながる・支えあう
	経営課題	1 だれもが地域で安心して暮らせるまちづくり

施策 1-1	方向性	気にかける・つながる・支え合う地域づくり
	内容	人と人のつながりにおいて、お互いが配慮し存在を認め合い、支え合うことで、地域で孤立せずその人らしい生活を送ることができるような、「気にかける・つながる・支え合う地域づくり」を進めます。

① 成果指標（中期）

- ① 区民アンケートで「日常生活の中で『お元気ですか』や『何かお困りですか？』など住民同士の『声かけ』『見守り』『支え合い』が行われていると感じる」と回答した区民の割合
- ② 「地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態にあると思う」と評価した各地域活動協議会運営委員の割合
- ③ 区民アンケートで「運動や食生活など、健康に関する取組みを行っている」と回答した区民の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	① 40%以上 ② 89% ③ 80%以上	① 40%以上 ② 90%以上 ③ 80%以上				① 60%以上 ② ■%以上* ③ 80%以上
実績						

※「2」の指標・数値については、「市政改革プラン3.1」に基づき設定しており、R09の目標値については、現時点では未設定

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 1-1-1 【地域福祉力の向上】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 地域の相談窓口業務や関係機関との連携の充実
 - ・地域福祉コーディネーター（つなげ隊）の配置
 - ・コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置
- ✓ 住民同士の助け合い活動の支援
 - ・地域有償ボランティア活動（あいまち）の実施
 - ・つなげ隊及びあいまち会員への研修開催

※前年度と異なる取組内容|下線|

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- ・ つなげ隊が対応した「地域住民等からの相談」件数
- ・ あいまち会員の会員登録継続意向アンケートで「今後も続けていきたい」と回答した割合

	R03	R04	R05
目標	・2,000件以上 ・（未設定）	・2,000件以上 ・60%以上	・4,500件以上 ・60%以上
実績	・4,731件 ・（未測定）		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 1－1－2 【地域活動協議会による自律的な地域運営の促進】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 地域の実情に応じたきめ細やかな支援
 - ・町会加入促進リーフレットの転入者等への配付
 - ・不動産会社と連携し、不動産契約者等への情報発信
- ✓ 地活協の意義や求められる機能の理解促進
 - ・各地域の運営委員会での準行政機能に係る情報発信
 - ・総意形成機能に関する助言・指導
- ✓ 区の状況に応じた支援の実施
 - ・まちづくりセンターと連携した支援の実施
 - ・新しい生活様式に適した活動支援

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

- ・「地活協の構成団体が、自分の地域に即した支援を受けることができていると感じる」と評価した各地域活動協議会運営委員の割合
- ・「地活協の構成団体が地活協に求められている準行政機能を認識している」と評価した各地域活動協議会運営委員の割合
- ・「地活協の構成団体が地活協に求められている総意形成機能を認識している」と評価した各地域活動協議会運営委員の割合

	R03	R04	R05
目標	・90% ・80% ・65%	・90% ・80% ・70%	・90% ・80% ・70%
実績	・80.6% ・58.3% ・62.5%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 1－1－3 【健康増進意識の向上】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 区民の自主的な健康づくりを進めるための取組み
 - ・食育フェスタの開催 1回
 - ・健康に関する講演会の開催 1回
 - ・ウォーキングカレンダーの発行
 - ・百歳体操などの地域・関係機関等による健康づくり活動の継続実施に向けた支援
 - ・健康展の開催 1回
 - ・ウォーキング教室の開催 1回
 - ・食育に関する調理実習の開催
- ✓ 「栄養・食生活」「運動」「たばこ」などの健康に役立つ情報発信
 - ・広報紙、ホームページ、フェイスブック、啓発チラシの配布（随時）
 - ・がん検診・乳幼児健診など区が実施する保健福祉事業の際に啓発実施

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

イベント参加者へのアンケートで「健康に関する取組みへのきっかけとなった」と回答した区民の割合

	R03	R04	R05
目標	70%以上	70%以上	70%以上
実績	97.1%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱1 つながる・支えあう
	経営課題	1 だれもが地域で安心して暮らせるまちづくり

施策 1-2	方向性	だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり
	内容	支援を必要とするすべての人に必要な支援が行き届く地域社会の実現に向けて、生活の場である地域を基盤として、「だれでも・いつでも・なんでも言える相談支援体制づくり」をめざします。

① 成果指標（中期）

区民アンケートで「地域で支援を必要としている人に必要な支援が行き届く地域社会になっていると感じる」と回答した区民の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	-	30%以上				40%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 1-2-1 【相談支援体制の充実】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 複合的な課題を抱えた要援護者などに対応するために、地域と専門職、専門職間のネットワークづくりを進め、相談支援体制の充実を図ります。
 - ・総合的な支援調整の場（つながる場）の開催：通年
- ✓ 区民に対する認知症対策の普及啓発
 - ・「大阪市認知症アプリ」などを活用した認知症の普及啓発
- ✓ 区役所職員に対する認知症の普及啓発
 - ・養成講座の開催

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- ・「大阪市認知症アプリ」の活用方法の説明を受け、①及び②の合計人数
 - ①ダウンロードを完了した方の人数
 - ②「大阪市認知症アプリ」のコンテンツである「わたしのケアノート」（印刷物）を受け取った方の人数
- ・つながる場の参加者へのアンケートで「関係者が一堂に会することで、要援護者（要援護世帯）の抱える問題を解きほぐすことができ、支援の見通しがたつた」と回答した割合

	R03	R04	R05
目標	・500人以上 ・（未設定）	・500人以上 ・（未設定）	・500人以上 ・60%以上
実績	・925人 ・（未測定）		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）



中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱2 備える
	経営課題	2 安全なまちづくり

施策 2-1	方向性	災害に強いまちづくり
	内容	今後想定される大規模な自然災害に対する備えとして、区民の防災意識の向上と、地域防災力の強化に向けた支援、区災害対策本部の機能強化に努めます。

① 成果指標（中期）

区民アンケートで「鶴見区で実施している取組み（区民の防災意識の向上や地域防災力の強化に向けた支援など）が、今後の災害に対する備えにつながっていると感じる」と回答した区民の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	—	70%以上				75%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 2-1-1 【防災意識の向上（自助）】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 区民の防災意識の向上を図るため、自助とその後の共助の重要性につながる意識向上に向けた取組み
 - ・出前講座の実施
 - ・安全・安心フェスタの開催
 - ・小学生・中学生・高校生を対象とした防災学習会の開催
 - ・広報つるみ防災特集号の発行、防災記事の掲載
 - ・転入者セットとして新しい防災・避難マニュアル、市民防災マニュアル、防災マップ、ハザードマップを配布する。

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

区民アンケートで「災害時の避難場所の確認や個人（家庭）での備蓄など、いざという時に備えている」と回答した区民の割合

	R03	R04	R05
目標	—	80%以上	80%以上
実績	79.4%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 2-1-2 【地域防災・減災力の向上（共助）】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 区民の共助に向けた防災意識の向上の取組み
 - ・防災訓練、避難所開設運営訓練の実施 12地域
 - ・つるみんピックの開催 1回
 - ・災害時地域貢献協力事業所の情報を地域と共有し、協力事業所に訓練参加を呼びかける。
 - ・個別避難計画の策定（モデル地域 1地域）

※前年度と異なる取組内容↓下線

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

地域が行う訓練の参加者へのアンケートで「役立った」と回答した区民の割合

	R03	R04	R05
目標	80%以上	80%以上	80%以上
実績	81.7%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 2-1-3 【区災害対策機能の強化（公助）】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 発災に備え、避難所等への防災用資機材の確保・充実
 - ・中学校テレビ受信設備の設置
 - ・スポットクーラーの配置
- ✓ 区災害対策本部の整備・強化及び各地域の自主防災組織との連携
 - ・職員用防災マニュアルの充実及び研修の実施
 - ・地域の防災訓練へ避難所担当職員の参加
- ✓ 情報発信の強化
 - ・災害情報を得るための手段や情報サイトの周知
 - ・区防災計画などの取組について広報紙への掲載

※前年度と異なる取組内容↓下線

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

- ・区民アンケートで「区防災計画などの取組を知っている」と回答した区民の割合
- ・「職員向け防災マニュアルを理解できている」と回答した区職員の割合

	R03	R04	R05
目標	・60%以上 ・100%※	・60%以上 ・100%※	・60%以上 ・90%以上
実績	・50.6% ・96.6%※		

※R03・R04の指標（2つ目）については、「職員に対する防災マニュアルや研修が整っていると感じている職員の割合」であり、令和5年度から指標を⑤のとおり変更

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱2 備える
	経営課題	2 安全なまちづくり

施策 2-2	方向性	街頭犯罪・交通事故の少ないまちづくり
	内容	鶴見区を安全なまちにするため、地域、関係機関、事業所等と連携し街頭犯罪の抑止に取り組めます。また、交通事故の減少や自転車マナーの向上をめざし、啓発活動に取り組めます。

① 成果指標（中期） 区民アンケートで「安全で住みやすいまちと感じている」と回答した区民の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	90%以上	90%以上				90%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 2-2-1 【地域・関係機関と連携した防犯対策】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 街頭犯罪発生件数の減少をめざした防犯意識の向上に係る取組み
 - ・防犯カメラの取替 24台
 - ・関係機関等が連携した区内防犯活動 12回
 - ・防犯推進委員会議の実施 1回
 - ・自転車の2重ロック推進キャンペーン 12回
 - ・ひたつき防止キャンペーン 12回
- ✓ 特殊詐欺認知件数の減少をめざした被害防止啓発に係る取組み
 - ・青色防犯パトロール車を活用した注意喚起
 - ・防災行政無線を活用した認知状況の情報提供や注意喚起
 - ・ツイッターなどのSNSや、広報紙を活用した被害防止啓発
 - ・鶴見区住みます芸人を活用した特殊詐欺防止啓発動画の配信
 - ・電柱等を活用した注意喚起シートの設置
 - ・各種キャンペーン時での特殊詐欺防止啓発活動

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- ・区民アンケートで「区で実施している防犯事業が鶴見区の犯罪抑止につながっている」と回答した区民の割合
- ・街頭犯罪件数

	R03	R04	R05
目標	・ 85%以上 ・ 前年比 5%減	・ 85%以上 ・ 前年比 5%減	・ 85%以上 ・ 前年比 5%減
実績	・ 85.6% ・ 前年比 21%減		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 2-2-2 【地域・関係機関と連携した交通安全対策】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 交通事故防止や自転車マナーの向上をめざした啓発活動に係る取組み
 - ・交通安全教室（子育て層・園児）の実施
 - ・自転車マナーアップキャンペーンの実施
 - ・高齢者交通安全研修会の実施
 - ・高校生への自転車マナーの啓発
 - ・放置自転車追放啓発活動
 - ・区内駐輪場マップの作成、配布
 - ・自転車交通違反事例について広報紙で最新情報の掲載

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

交通事故発生件数における自転車事故の割合

	R03	R04	R05
目標	30%以下	30%以下	30%以下
実績	37.8%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）



中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱3 育てる・まなぶ
	経営課題	3 子育てやまなびを応援するまちづくり

施策 3-1	方向性	安心して子育てできる環境づくり
	内容	地域の関係機関や関係団体と連携し、保護者や子どもが交流・情報交換できる場の設定や相談支援の充実、子育て等に関する情報発信の強化、また児童虐待防止に向け関係機関と連携を図り、支援や相談対応などを行います。 さらに、子どもの居場所の確保や学習支援など、安心して子育てできる環境づくりを進めます。

① 成果指標（中期）	区民アンケートで「鶴見区は子育てしやすいまちだと感じている」と回答した子育て世帯の区民の割合
------------	--

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	90%以上	90%以上				90%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-1-1 【切れ目のない子育て施策の推進】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 関係機関等と連携した、子育て層が気軽につどい、交流できる場の提供
 - ・「愛 Love こどもフェスタ」の開催 1回
 - ・「つるみっ子ルーム」の運営
 - ・子育てサロン、つどいの広場等への支援
- ✓ 子育てに不安感や負担感を持っている保護者等に対する相談、支援の実施
 - ・子育て講演会の開催 1回
 - ・拡大子育て支援連絡会の開催 1回
 - ・つるみっ子ルームや子育てサロン等での保育士等による育児相談等の実施
 - ・直接顔を見て相談したいが、区役所への来庁が困難な方に、「オンライン相談」の実施
 - ・乳幼児健診会場での保育士による子育て全般にかかる相談コーナーの設置
 - ・助産師による母乳育児等専門相談の実施（乳幼児3か月児健診）
- ✓ 子育て関連情報の発信
 - ・「子育てマップ」「愛 Love こどもニュース」「すくすくカレンダー」等の発行
 - ・フェイスブック、ツイッター等を活用した子育て情報の発信
 - ・乳幼児健診での保育士による子育て情報の発信
- ✓ 区内保育施設情報の発信や保育環境の充実
 - ・幼稚園・保育所等情報フェアの開催 1回
 - ・子ども園ネットワーク事業や私立保育園との意見交換会の実施

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

- ・子育て支援事業の利用者へのアンケートで「当該事業が役に立った」と回答した割合
- ・区民アンケートで「子育てに関する相談窓口を知っている」と回答した子育て世帯の区民の割合
- ・区民アンケートで「子育てに関する必要な情報が入手出来ていると感じている」と回答した子育て世帯の区民の割合

	R03	R04	R05
目標	・85%以上 ・85%以上 ・75%以上	・85%以上 ・85%以上 ・75%以上	・85%以上 ・85%以上 ・75%以上
実績	・96% ・86.8% ・77.9%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-1-2 【児童虐待防止対策】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 重大な児童虐待※ゼロの維持に向けた訪問・相談事業の実施
 - ・保育士及び臨床心理士を配置し、家庭訪問等による子育てに関する助言や関係機関へのつなぎ等の支援（就学前こどもサポートネット事業 ～つるみにここ訪問～）
（※ 重大な児童虐待とは、身体的虐待やネグレクト等により、死亡や後遺症が残る等、生命の危険にかかわる重傷事案）
- ✓ 児童虐待防止啓発
 - ・各種イベント・事業開催時に、通告や相談を促す内容のチラシ・啓発グッズを配布
 - ・ホームページ、ツイッター等での啓発
 - ・児童虐待防止に関する講演会の開催 1回
- ✓ 関係機関と連携した状況に応じた支援・相談対応
 - ・拡大子育て支援連絡会の開催 1回（再掲）
 - ・主任児童委員、学校との連携強化
- ✓ 要保護児童の早期発見
 - ・安全確認ができない未就園児等の全戸訪問 1回

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組によるめざす成果）

- ・重大な児童虐待件数

	R03	R04	R05
目標	ゼロの維持	ゼロの維持	ゼロの維持
実績	ゼロ		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-1-3 【こどもに寄りそう事業】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 普通教室で授業等が受けられない児童・生徒を対象に、別教室等で個々の児童・生徒の課題に即した学習指導・支援の実施
 - ・区内12小学校及び区内5中学校
- ✓ こどもの居場所づくり等を実施している事業者・団体に向けた支援
 - ・「こどもの居場所ネットワーク会議」の開催
 - ・「こどもの居場所オープン会議」の開催等
 - ・「こどもの居場所」開設支援全区展開に伴って、関心を持っている方へ開設に向けた情報の提供・支援
 - ・「こどもの居場所」情報の発信

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

「対象児童・生徒が学習支援等により登校状況や学習面で効果が見られた」と回答した教職員の割合

	R03	R04	R05
目標	70%以上	70%以上	90%以上
実績	94.1%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱3 育てる・まなぶ
	経営課題	3 子育てやまなびを応援するまちづくり

施策 3-2	方向性	まなびを通じたつながりづくり
	内容	幅広い層に「まなびの場」を知ってもらうとともに、「まなび」を通じたつながりづくりを進めます。

① 成果指標（中期）	① 区民アンケートで「まなびを通してつながりを感じている」と回答した区民の割合 ② 区民アンケートで「人権尊重のまちづくりが進んでいる」と回答した区民の割合
------------	---

② 目標・実績値							
	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09	
目標	① 50%以上 ② 35%以上	① 68%以上 ② 42%以上					① 75%以上 ② 50%以上
実績							

⑨ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-2-1 【生涯学習の推進】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 学習機会の提供と成果を生かす取組み
 - ・生涯学習ルームフェスティバル、生涯学習一日体験
 - ・家庭教育支援講座（家庭教育に関する講演会等のイベント）
 - ・区民との協働企画（生涯学習セミナー、おもてなし茶会等）
- ✓ 新しい生活様式等に対応した、生涯学習機会の支援及び広報周知
 - ・生涯学習ルーム事業の運営支援
 - ・生涯学習ルームをはじめとする生涯学習活動の広報周知
 - ・個人や社会教育関係団体等からの学習相談や情報提供

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- ・各事業の参加者へのアンケートで「取組みを通じて新たな出会いや気づきがあった」と回答した割合（総事業平均）
- ・各事業（定員設定を行っているもの）の定員に対する申込参加者数（総事業平均）

	R03	R04	R05
目標	・80%以上 ・80%以上	・80%以上 ・80%以上	・80%以上 ・80%以上
実績	・80.4% ・100%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-2-2 【人権教育の推進】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 関係団体と連携した人権教育の機会の提供
 - ・ヒューマンシアター（人権啓発に関するイベント）
 - ・校下別人権学習会
 - ・地域における人権学習の相談や情報提供
- ✓ 様々な機会を活用した人権啓発の取組み
 - ・区イベント等での啓発活動
- ・人権啓発推進セミナー（人権啓発に関する学習会）
- ・地域人材育成講座
- ・小学校区や学校単位の団体の人権学習会活動の支援
- ・平和学習パネル展の実施

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- a.各事業の参加者へのアンケートで「人権に対する理解が深まった」「新たな気づきがあった」と回答した割合（総事業平均）
- b.各事業（定員設定を行っているもの）の定員に対する申込参加者数（総事業平均）

	R03	R04	R05
目標	a. 80%以上※ b. 70%以上※	a. 80%以上※ b. 70%以上※	a.80%以上 b.70%以上
実績 (a)※	・人権啓発推進セミナー① 98.4% ・人権啓発推進セミナー② 87.9% ・ヒューマンシアター 89.8%	92.0%	
実績 (b)※	・人権啓発推進セミナー① 68.5% ・人権啓発推進セミナー② 80.0% ・ヒューマンシアター 28.0%	58.8%	

※R03・R04の目標・実績値については、「個々の事業」について表記を行っていたが、令和5年度から指標を⑤のとおりに「総事業の平均」へ変更

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱3 育てる・まなぶ
	経営課題	3 子育てやまなびを応援するまちづくり

施策 3-3	方向性	学校教育の支援
	内容	区役所が学校や地域、保護者のニーズや意向を把握し、効果的な学校支援を進めます。

① 成果指標（中期）

「学校や保護者のニーズ、意向が教育行政に反映されていると思う」と回答した校長・教頭の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	90%以上	90%以上				90%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 3-3-1 【学校教育の支援】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ ニーズや意向を把握する各種取組み
 - ・教育行政連絡会（学校と区役所による連絡調整・協議）の開催 ＜小・中学校 1回以上＞
 - ・学校協議会への参加 ＜幼・小・中（18校園） 各学期1回ずつ＞
 - ・校長会・教頭会への参画 ＜概ね毎月1回＞
- ✓ 校長経営戦略支援予算を活用した小・中学校への支援
 - ・教育活動サポート事業（児童生徒の学力・体力の向上や教員の指導力向上等に資するため、外部講師を学校等へ招聘）
 - ・民間事業者を活用した課外学習支援事業（中学校3校）
- ✓ 夢・未来創造事業（出前授業）の実施（小学校12校）（専門的な知見・ノウハウ等を有する個人・企業が無償で児童に対して授業を行う）
- ✓ 小・中学校の各種ボランティアやサポーター等を広報紙にて募集（適宜）

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

「区役所からの支援が学力・体力・情操教育等の向上につながったと思う」と回答した校長・教頭の割合

	R03	R04	R05
目標	90%以上	90%以上	90%以上
実績	97%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）



中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱4 聴く・伝える
	経営課題	4 まちづくりを支える広報・広聴の充実

施策 4-1	方向性	区政情報の発信及び区民ニーズの把握
	内容	あらゆる世代に必要な情報をわかりやすく提供できるよう情報発信をおこなうとともに、区政会議等により多様な区民ニーズの把握に努めます。

① 成果指標（中期）	区民アンケートで「鶴見区が実施する広報（区広報紙、区ホームページ、SNS、区広報板など）で、必要とする区政情報が必要なときに入手できている」と回答した区民の割合
------------	--

② 目標・実績値						
	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	—	70%以上				75%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 4-1-1 【区民が必要としている区政情報の発信】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ 各種広報媒体を活用した情報発信
 - ・区広報紙「広報つるみ」の発行及び全戸配布（毎月1日発行、12頁、発行部数：55,500部）
 - ・区ホームページ、SNS（Facebook, Twitter）及び区広報板（54基）による区政情報の発信
- ✓ 大阪・関西万博開催に向けた機運醸成を目的とした区広報紙の特集号を作成
 - ・12回発行のうち1回は、16頁建てに変更し、万博特集4頁を含む内容で発行する。

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

区民アンケートで「区広報紙や区ホームページ、SNS、区広報板を見て、区政（事業等の内容、イベントやお知らせ）について関心が高まった」と回答した区民の割合

	R03	R04	R05
目標	(未設定)	(未設定)	60%
実績	53.4%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 4-1-2 【多様な区民ニーズの把握】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ ニーズや意向を把握する各種取組み
- ・区政会議の開催
 - ・区民アンケートの実施
 - ・区長と区民の意見交換会

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

「区政会議において、各委員からの意見や要望、評価について、十分に区役所や委員との間で意見交換が行われていると感じている」と回答した区政会議委員の割合

	R03	R04	R05
目標	—	—	75%
実績	66.7%	71.4% (速報値)	

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）



中期計画・目標・実績

体系	将来ビジョン	柱5 共に生きる
	経営課題	5 環境にやさしいまちづくり

施策 5-1	方向性	環境を守り自然と共生したまちづくり
	内容	2030年までを目途とする持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、SDGsの区民への浸透を図るなど、SDGsにかかる取組みを進めていきます。

① 成果指標（中期）

- ・区民アンケートで「日頃から意識してSDGsに取り組んでいる」と回答した区民の割合

② 目標・実績値

	(R04)	R05	R06	R07	R08	R09
目標	—	73%以上				80%以上
実績						

③ 当年度までの評価結果及び今後の方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載

令和5年度鶴見区運営方針（案）

単年度計画・目標・実績

具体的取組 5－1－1 【SDGsの推進】

④ 当年度の取組内容（予定）

- ✓ SDG s の推進
 - ・区内の小学生向けに、SDG s の周知
 - ・日々の行動がSDG s に関連している意識づけ
 - ・広報紙での周知
- ✓ 花と緑豊かな環境の推進
 - ・区民の方が花や緑に触れる機会を創出する
- ✓ 環境についてのまなび
 - ・環境講座等、環境局と連携し取組む

※前年度と異なる取組内容「下線」

⑤ 成果指標（単年度）（当年度取組みによるめざす成果）

- ・区民アンケートで「鶴見区が花や緑あふれるまちと感じている」と回答した区民の割合
- ・区民アンケートで「SDG s を知っていた」と回答した区民の割合

	R03	R04	R05
目標	・85%以上 ・(未設定)	・85%以上 ・(未設定)	・85%以上 ・60%以上
実績	・85% ・45.5%		

⑥ 当年度の取組内容（実績）

【（予定）と異なる内容のみ記載】

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑦ 当年度の評価結果（定性含む）

「自己評価（振り返り）」の際に記載

⑧ 次年度の取組みの方向性

「自己評価（振り返り）」の際に記載